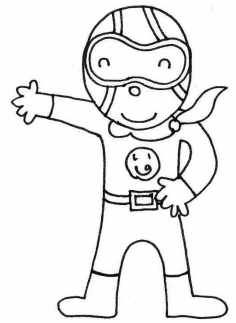


ぜんせかい すく  
**全世界の救いぬし、イエスさま** (ルカ 2:21-38)

クリスマスのお話は、イエスさまが生まれて終わり、じゃないんジャー！  
 イエスさまに出会った人がいて、その人がさらにほかの人にお話して、  
 それからそれから、みんなにもイエスさまのお話が伝わったんジャー！



( **月 日** ) **ルカ2:21. 22**

( ) にはいることばを下からえらんで書いてね。  
 『( ) が満ちて幼子に割礼を施す日となり、幼子は( ) という  
 名で呼ばれることになった。胎内に宿る前に( ) がつけた名である。  
 さて、( ) の律法による彼らのきよめの期間が満ちたとき、( )  
 は幼子を( ) にささげるために、エルサレムへ連れていった。』

モーセ アロン ヨシュア ヨセフ マリヤ イエス  
 しゅ みつか さいし りょうしん きょうだい いちにち みっか ようか  
 主 御使い 祭司 両親 兄弟 一日 三日 八日



かみ したが かみ よろこ あゆ  
 神さま、みことばに従って神さまに喜ばれる歩みをあたえてください。

( **月 日** ) **ルカ2:25. 26**

シメオンはどんな人でしょう？聖書を読んで、下に書いてみよう。

ヒント：男の人？女の人？どこに住んでるの？どんな性格？



かみ せいれい つ き ひと  
 神さま、シメオンのように聖霊のお告げを聞くことのできる人にしてください。

( **月 日** ) **ルカ2:27**

聖書を読んで、( ) にことばを書いてみよう。

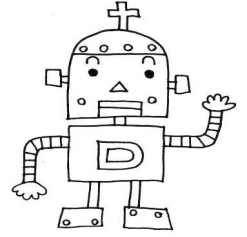
『彼が( ) 宮に入ると、幼子イエスを連れた両親が、  
 その子のために( ) ために、入って来た。』



かみ わたし できごと なか かみ みわざ み  
 神さま、私のいつもの出来事の中に、神さまの御業を見ることができるよう。

( 月 日 ) ルカ2:28-32

シメオンはイエスさまを抱いて、<sup>ただ</sup>預言のことばを語りました。シメオンの<sup>よげん</sup>預言のことばとして正しいものに○、まちがっているものに×を書いてみよう。



- ( ) 「<sup>わたし</sup>私の目は<sup>かみ</sup>神さまの<sup>すく</sup>救いを見ました。」
- ( ) 「<sup>かみ</sup>神さまの<sup>すく</sup>救いはイスラエル人の<sup>じん</sup>光栄です。」
- ( ) 「<sup>かみ</sup>神さまの<sup>すく</sup>救いはイスラエル人だけのものです。」
- ( ) 「<sup>かみ</sup>神さまの<sup>すく</sup>救いは<sup>ばんみん</sup>万民(すべての<sup>くに</sup>国の人)のためのものです。」



<sup>かみ</sup>神さま、イエスさまの<sup>すく</sup>救いを日本人にもあたえてくださり、ありがとうございます。

( 月 日 ) ルカ2:36-38

アンナはイエスさまに出会ったあと、なにをしましたか? <sup>ただ</sup>正しいものに○をしてね。

- ( ) <sup>いま</sup>今までの<sup>おこな</sup>行いを<sup>あらた</sup>改めて、<sup>だんじき</sup>断食と<sup>いの</sup>祈りをするようになった。
- ( ) <sup>し</sup>死ぬまでイエスさまの<sup>せわ</sup>お世話をした。
- ( ) イエスさまに<sup>ごうか</sup>豪華なプレゼントをあげた。
- ( ) <sup>ひとびと</sup>人々にイエスさまが<sup>やくそく</sup>約束の<sup>すく</sup>救い主であると<sup>かた</sup>語った



<sup>かみ</sup>神さま、<sup>すく</sup>救いの<sup>ひつよう</sup>必要な<sup>ひとびと</sup>人々にイエスさまの<sup>はな</sup>ことをお話しさせてください。

( 月 日 ) イザヤ49:6

<sup>せいしょ</sup>聖書を読んで、( ) の<sup>なか</sup>中の<sup>ただ</sup>正しいことばを○でかこんでね。

『わたしはあなたを( <sup>にほん</sup>日本 ・ <sup>しょこく</sup>アメリカ ・ <sup>たみ</sup>諸国 ) の<sup>ひかり</sup>民の光とし、

( <sup>うちゅう</sup>宇宙 ・ <sup>ち</sup>地の<sup>は</sup>果て ・ <sup>しんかい</sup>深海 ) にまでわたしの<sup>すく</sup>救いをもたらす<sup>もの</sup>者とする。』



<sup>かみ</sup>神さま、<sup>わたし</sup>私を<sup>ち</sup>地の<sup>は</sup>果てにまでイエスさまの<sup>すく</sup>救いをお話しする<sup>はな</sup>ものとしてください。

**何でもか・き・こ!** ティポーションをして思ったこと・決心したこと、学校やお家であった楽しかったこと・悲しかったこと・・・など何でもかきこもう! 先生にも見せて、ひとこと書いてもらおう!